

科目名 Course Name	保育原理 The Principles of Nursery Education	ナンバリング No.	K1-001		
年次	1年	期別	前期	単位数	2
担当者氏名	栗原多恵・小林研介				
連絡先(質問等)	講義棟2階・3階研究室か、メールで対応する				
必修/選択	選択(保育士養成課程・幼稚園教諭養成課程必修)				
関連 DP	DP2,DP3				
授業の概要と到達目標	保育の意義と理念、保育の思想と歴史、保育施設の制度と機能、保育の内容と方法、それらを基に保育者にとって必要な保育に対する基本的な考え方・見方を学習し、多様な保育ニーズに応えることのできる保育を探る。				
授業の方法	講義を中心とする。テキスト、配布資料を各自が確認しながら授業を進める。実際の保育の写真や映像から、原理を説明する。学生同士のディスカッションの機会を設ける。				
学習成果	L01				
	L02	保育者としての心構えを確立し、保育倫理の基に保育に携わることができる。保育の歴史の変遷を軸に、現代が抱える保育事情に向き合う保育と保護者支援ができる。			
	L03				
	L04				
課題に対するフィードバック	毎時間取り組む課題の確認と感想を提出し、習熟度を見定めて助言を行う。				
教科書/参考図書	新・基本保育シリーズ①保育原理(天野珠路他:中央法規)、保育のみらい(秋田喜代美:ひかりのくに)/保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領				
履修上の留意点やルール等	保育への関心を示し、保育に関する最新の情報には敏感であることが望ましい。各講を講義の前に読んでおく。				
担当教員の実務経験	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小林研介 実務経験(職種:幼稚園長 職歴:通算28年) 事例を示しながらわかりやすく解説したい</li> <li>●栗原多恵 実務経験(職種:幼稚園教諭 職歴:通算9年) 実践現場での多様な経験を、体験談を含めながら解説したい</li> </ul>				

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	疑問を持ち、講義を受ける。		10		
レポート/作品	各講の中での自己の学びを適切に押さえたレポートを提出する。		30		
発表					
小テスト	乳幼児保育の基本を理解し、述べることができる。		20		
試験	現行の保育所保育指針の構造と内容を述べるができる。		40		
その他					
合計			100		

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の内容・進め方・評価の方法)、保育の理念と概念 (小林)
	事前・事後学習	事前事後学習として、シラバスの読み込みと授業内容をまとめる。
2	授業内容	保育の社会的役割と責任 (栗原)
	事前・事後学習	教科書第2講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
3	授業内容	子ども・子育て支援新制度と保育にかかわる関係法令 (小林)
	事前・事後学習	教科書第3講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
4	授業内容	保育の実施体系 (栗原)
	事前・事後学習	教科書第4講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
5	授業内容	保育所保育指針に基づく保育、保育所保育指針をまとめる (小林)
	事前・事後学習	教科書第5講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
6	授業内容	保育の目標と方法 (栗原)
	事前・事後学習	教科書第6講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
7	授業内容	乳児の保育 (小林)
	事前・事後学習	教科書第7講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
8	授業内容	1歳以上3歳未満児の保育 (栗原)
	事前・事後学習	教科書第8講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
9	授業内容	3歳以上児の保育 (小林)
	事前・事後学習	教科書第9講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
10	授業内容	子ども理解に基づく保育の過程①理論編 (栗原)
	事前・事後学習	教科書第10講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
11	授業内容	子ども理解に基づく保育の過程②実践編 (栗原)
	事前・事後学習	教科書第11講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
12	授業内容	諸外国の保育の思想と歴史 (栗原)
	事前・事後学習	教科書第12講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
13	授業内容	日本の保育の思想と歴史 (栗原)
	事前・事後学習	教科書第13講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
14	授業内容	諸外国の現状と課題 (栗原)
	事前・事後学習	教科書第14講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認
15	授業内容	日本の保育の現状と課題 (栗原)
	事前・事後学習	教科書第15講を読む・疑問点を明確化し、資料の再確認